



飛賀 貴夫 議員

『宇美町少年の翼』 事業の今後は

答 新たな事業の創設に向け 調査研究に取り組む

問 「宇美町少年の翼」事業の目的と経緯は。

答 社会教育課長 町の次世代を担う少年少女が、韓国を訪問し、ホームステイや文化交流、視察研修及び団体生活で、相互の友情を深めながら国際視野を広めるとともに、団体活動における規範意識の醸成、団体相互の連帯を確立し、地域団体活動に役立てることを目的としている。

西暦665年に造られた日本最古の山城、大野城跡を当町が保管、保存しており、この山城が古代百済の高官の指導で築かれたことによる歴史的なつながりで、当町と大韓民国扶餘教育支援庁は、昭和61年から学生の交流事業を始めた。交流は34年目、訪韓した子どもたちは600人を超え、当町に訪れた子どもたちは

220人を超えている。

問 昨年末の韓国海軍艦艇による自衛隊機への火器管制レーダー照射問題も解決の糸口は見えない。

すっかり冷え込んだ日韓関係に、さらに慰安婦問題で「天皇の直接謝罪」という極まりない要求が飛び出し、事態はますます悪化の予感がする。

今までに先方の政治的な事情で渡航が中止になったことは。

答 課長 平成13年度は韓国サピ少年団が訪町される年だったが、教科書問題で中止。平成20年にも教科書問題に絡み、扶餘教育支援庁から交流事業の無期限延期の通達があるなど、過去2回ほどあった。

問 今日まで34年間にわたり、交流事業を継

続してきたことは、大いに評価できる。

近隣町の小中学生の国際交流の動向は。

答 課長 新宮町は、韓国側からの通知により平成24年度をもって韓国釜山との交流事業を廃止。

久山町は、平成25年に韓国の中学校との姉妹校提携を解消。

太宰府市においては、韓国扶餘の小学校との交流を継続。

問 2020年から外国語活動（英語教育）が必修化となり、小学3年生から外国語活動が全面実施になる。

外国語活動の一層の推進を図ることを目的として、英語圏での「少年の翼」事業を展開するなど、訪問先を新たに調査研究しては。

町制施行100周年を迎える契機として、「少年の翼」事業を軸に、

老若男女を問わず、多くの町民が参画できる国際交流を調査研究して、将来的に交流先との姉妹都市提携をし、教育、文化、歴史、スポーツ、産業、観光などの分野で個性を生かした相互交流を推進しては。

答 町長 国際化の流れの中、歴史、文化を軸とした国際交流事業は意義のある取組であり、現行の少年の翼事業は、一定初期の目的は達したと思われる。

現行事業の整理が整った後、新たな事業創設に向けての調査研究に取り組む。



2018年韓国訪問団



水道民営化ストップ

答 コンセッション方式の導入は考えていない

入江 政行 議員

問 水は私たちの暮らしになくてはならないものである。その水をもつけ本位の民間企業に売り渡すという「水道法改正案」がわずかな審議で昨年の国会で可決した。

水道法は安全で安定的に水を国民に均しく供給するために、憲法25条の生存権保障を具体化するものとして1957年制定。

現在の水道事業経営を行う公営企業に利潤はなく黒字はすべて将来の水道事業へ再投資される。水道に利潤を含むことを認める水道民営化にストップ。

水は命の源であり、水は地産地消、自己水源で行うべきである。

憲法、水道法の理念に真っ向から反するものであり、今後、生存権保障としての水道法を維持していけるのか。
答 上下水道課長 水道法改正は5つの柱で構成。

- ① 国や都道府県、市町村の水道事業者に対しての基盤強化
- ② 広域連携の推進
- ③ 資産管理の適切な管理
- ④ 官民連携
- ⑤ 水道指定工事店の5

年の更新制度
水道事業を取巻く環境は非常に厳しい状況だが、民間の運営権を設定したコンセッション方式は現在考えていない。

公共側に今後、民間委託した場合は、指導する技術が失われる懸念がある。



山の内浄水場

※コンセッション方式とは
施設の所有権を町が所有したまま、運営権を民間事業者に設定すること

教職員を増やし、異常な長時間労働の是正を。

問 今、学校はブラック職場になり、教職員の長時間労働は社会問題になっている。政府も、教職員の長時間勤務の早急な是正を掲げた。

忙しい教職員同志のコミュニケーションが取れない、精神疾患により休職者が増え、過労死もあとが立たない、教職員の長時間労働は限界に達しているがどうか。

答 教育長 教職員の長時間労働が問題化し、学校におけるこれまでの働き方を見直すことが課題になっている。専門性を高める研修や児童生徒と向き合う

ための時間を確保し、教職員が日々の生活の質を豊かにし、人間性を高めることで、児童生徒への効果的な教育活動ができることが重要であると認識している。

問 教職員は労働者であるとともに、教育の専門家である。子どもたちは、人類が蓄積した文化を学び、他者との温かい人間関係の中で、一人ひとりが个性的に人として育つ。教職員の仕事は、自らの使命への自覚、広い教養、専門的な知識、技能が求められる専門職である。町長の見解を。

答 町長 子どもという未完成の人間を形成、育成、指導、助言して行くうえで専門職である。

地域コミュニティ、自治会との連携で、授業改善、生徒指導、生活指導の仕組みを総合的に形成できたときに改善できる。